

職層研修「現任研修」

【第1回】	【実施日】	eラーニング：6月6日（火）～7月3日（月） 集合研修：7月4日（火）、5日（水） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	83名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・なかなか特別区について考えたことがなかったので、とても勉強になりました。理解が不十分だと思われるところを見返すことができよかったです。 ・センテンスごとに詳しい説明と、判例も含め現時点での一般的な解釈を知ることができた点が良かったと感じました。歴史や時代の流れで解釈が変化する事が多い分野でもあると感じたので、定期的な学びの機会が必要だと感じました。また機会があれば、是非受講したいと思います。 ・対人関係能力の向上や管理技術能力の向上など具体的なケースを例にあげ学ぶ事ができ、とても身になる研修であり、活用シーンなどイメージすることで、職場でのイメージをより明確に出来ました。 ・同僚や区民に物事を説明する際に事前に論理的に話を組み立てる事によって自分の理解にもつながり、また、同僚や区民に内容を理解して貰いやすくなると感じました。
【第2回】	【実施日】	eラーニング：6月6日（火）～7月3日（月） 集合研修：7月6日（木）、7日（金） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	76名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区職員として働くうえでの前提知識となる特別区の全体概要・特色を学べる機会は有意義でした。 ・今まで自分が認識していた人権問題以外にも、個人が置かれている状況によって様々な人権が存在していることを認識でき、区職員としての幅を広げることができました。 ・グループワークや振り返りが多く、とてもわかりやすかったのと記憶に残りやすかったです。特に対人関係能力に関しては業務にとっても関係してくるので、今後意識していきたいと思います。 ・職員として求められる態度の協調性、責任感、積極性の

		点についてグループやペアになって考えることで中堅職員としての能力向上について改めて考えることが出来て良かったです。
【第3回】	【実施日】	eラーニング：6月6日（火）～7月3日（月） 集合研修：7月10日（月）、11日（火） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	80名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区について新任研修で学んだことはありましたが、今回の研修でより深く学ぶことができました。自分が特別区の一員であることを自覚して行動していきたいです。 ・人権には様々な問題が今もなお多く存在し、それぞれに課題があることを学びました。 ・自分で考えるだけでなく、他メンバーの意見を聞き、メンバー同士で話し合い、更に意見を出し合うことで、自分だけでは考えられなかったことに気がつくことができ、中堅職員としての在り方について学ぶことができました。 ・中堅職員として求められる態度、能力を学ぶことができました。また、自分自身の強み・弱みを把握することができ、今後の職務に活かしていくことができると思いました。
【第4回】	【実施日】	eラーニング：6月6日（火）～7月3日（月） 集合研修：8月18日（金）、21日（月） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	72名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区職員として普段の業務の幅を越えてそもそも自分が属する特別区とはどういう位置づけにあり、何を担っているかを知ることができました。 ・人権の歴史から現代までの変遷から人権侵害の具体的な例をあげていて、とても分かりやすかったです。 ・中堅職員として必要な姿勢や求められる行動を学んだことで、自分の不断の業務態度や業務の取り組み方を見直すきっかけとなった。多くの改善点を見つけることができました。 ・分かりやすい講義内容で、自身の業務を照らし合わせながらイメージすることができました。内容だけでなく、他区の方々とのグループワークは情報交換の場にもなりました。

【第5回】	【実施日】	eラーニング：6月6日（火）～7月3日（月） 集合研修：8月22日（火）、23日（水） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	72名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区で採用されていると友人に伝えると、「〇〇区」に採用されているのではないのか、と質問されることがあります。今回学んだ自治体の種類や仕事の範囲から特別区はユニークな自治体であると説明できると思います。 ・長い歴史のある人権問題だけでなく、近年出てきた人権問題にも触れていたのが良かったです。 ・説明能力を改善したいと思っていたので、論理的にわかりやすく説明するための方法を勉強できたので、良かったです。 ・事例が現場でも発生しそうな内容であったため、実際の業務でも役立つのだと思いました。
【第6回】	【実施日】	eラーニング：6月6日（火）～7月3日（月） 集合研修：8月24日（木）、25日（金） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	75名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区独自の人事委員会があるなど、組織が他自治体と異なる構成であることは知っていましたが、詳細や財源における特徴を学ぶことができよかったです。 ・様々な人権課題について、その歴史から最新の裁判例の状況など要点を分かりやすく講義いただき、分かりやすかったです。 ・対人関係や管理技術の向上など、職場でも有効活用できる内容であったので、有効活用していきたいと思います。 ・中堅職員としての問題解決力や求められている態度、今後どのように実践していくかを学ぶことができました。
【第7回】	【実施日】	eラーニング：9月26日（火）～10月23日（月） 集合研修：10月24日（火）、25日（水） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	76名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体の分類や構成といった基礎的な事項から、都と特別区にまつわる特例まで、職員として知っておくべき知識をまんべんなく取得できて良かったです。 ・様々なデータの推移が表やグラフで説明とともに提示されており分かりやすかった。また、よく耳にする英語の

		<p>用語や言葉は漠然としたイメージで分かったつもりになっていた部分も多く、日本語訳して説明されていたので、正しい内容の理解に繋がりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対人関係能力では、理論的な考えで課題を細分化し対応を行っていくことやピラミッドストラクチャーなど、職場で活用できる知識が身につきました。 ・中堅職員としての役割を求められるようになった同年代の方々と意見を交わし、自身の改善点が明確化できた点が有意義でした。
【第8回】	【実施日】	<p>eラーニング：9月26日（火）～10月23日（月） 集合研修：10月26日（木）、27日（金） 各日 9：00～17：00</p>
	【受講決定者数】	74名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・他の自治体との違いや、特別区ならではのことを知ることができました。また、最後のレポート課題では、学んだことを生かすことができ、良かったです。 ・人権というのはとても幅が広く、どのような仕事をしていても関わりのある権利だということを再認識し、今一度意識して仕事に取り組みたいと感じました。 ・自分が今までできていたと思い込んでいたことも十分では無かったと気づけたので、明日以降の業務に活かしていけると感じました。 ・中堅職員として働く上で、協調性や責任感、積極性が大切なことがわかりました。自分は協調性があると思っていましたが、それは同調であるということに気付いたため、自分の意見も出しながら、相手と意見の相違があった時には互いに落とし所となるところを見つけていけるようにしたいと思います。
【第9回】	【実施日】	<p>eラーニング：9月26日（火）～10月23日（月） 集合研修：10月30日（月）、31日（火） 各日 9：00～17：00</p>
	【受講決定者数】	71名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・一般的な自治体と特別区を比較し、また、特例や特徴を交えて講義を行っていたので、理解がより深まりました。 ・「人権問題は日々変わっていくため、裁判や法律などの動向に敏感になることが大事」という言葉を意識して今後の業務に取り組みたいと思いました。 ・対人関係能力の向上やタイムマネジメントなど、すぐに

		<p>業務に活かせるような内容を学ぶことができました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の内面や気持ちのクセを知ることによってどのように職場で人と向き合っていけば良いか学ぶことができ、気持ちの整理ができて良かったです。
【第10回】	【実施日】	<p>eラーニング：9月26日（火）～10月23日（月） 集合研修：11月1日（水）、2日（木） 各日 9：00～17：00</p>
	【受講決定者数】	78名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・ほかの市町村や指定都市とは違う特別区独自の仕組みを学ぶことができました。 ・LGBTQや障害者、外国人などの人権について学ぶなかで、無自覚な偏見のお話があり、分かりやすい偏見だけでなく、自分自身の生活の中に潜んだ無自覚の偏見がまだまだあるのでは無いかと考えさせられた点が印象深かったです。 ・改めて自分のことを振り返る機会があり、良かったと思いました。自分の出来ていないところや、他の人の意見を聞くことができ、良かったです。 ・中堅職員に求められる能力について、積極性・協調性・責任感の3点にわけて学ぶことができました。特に責任感については、現在の仕事において実践できていない事が多くあったため、明日から意識していきたいです。
【第11回】	【実施日】	<p>eラーニング：9月26日（火）～10月23日（月） 集合研修：11月14日（火）、15日（水） 各日 9：00～17：00</p>
	【受講決定者数】	72名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区がほかの自治体とは異なる点について理解が深まりました。 ・多種多様化する社会において、人権を守るために、区職員として意識すべきことが再認識できました。 ・中堅職員としての上司や後輩との関わり方やあるべき姿というのを知ることができました。また、周りの話を聞いたり、状況を判断して長期的なスケジュールを決めることの大切さを改めて感じました。 ・責任感、積極性、協調性の3つの観点から職場での自分の行動や周りの行動を見直したときにもっとできることがあると感じることができたので、今後活かしていきたいです。

【第12回】	【実施日】	eラーニング：9月26日（火）～10月23日（月） 集合研修：11月16日（木）、17日（金） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	73名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・自らが勤務する自治体の歴史を知れたことや、同じ基礎自治体においても市町村と特別区で仕事の範囲や課税範囲に違いがあることを知れた良い機会だったと思います。 ・様々な人権課題を知ることができ、LGBTQ等ここ数年において特に注目されはじめた、新しい人権の課題について学ぶことができました。 ・職員としてのあるべき姿を、実際の職場で具体的にどう振る舞うべきかを考えながら学ぶことができた点が良かったです。 ・中堅職員に求められる能力を具体的に考えた結果、今自分に足りていない点や、やるべきことが見えてきたので、今後職場で活かしていこうと思いました。
【第13回】	【実施日】	eラーニング：9月26日（火）～10月23日（月） 集合研修：11月20日（月）、21日（火） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	66名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区の全体的な特色や指定都市等の他の市区町村との違いを学ぶ中で、今後特別区の動向や各区の財政状況について注目したいという気持ちになりました。 ・人権という一括りの言葉の中には、様々な視点の問題や気を付けるべき点が沢山あるのだと学び、勉強になりました。 ・様々な区の職員と会議、相談をして経験のない業種について知ることができ、仕事への向き合い方において改めて気付かされたこともあり、とても参考になりました。 ・積極性、協調性、責任感の3つのことについて個人演習、グループ演習を通して考えていったことでより学びが鮮明にわかりやすく良かったと感じました。
【第14回】	【実施日】	eラーニング：12月19日（火）～1月17日（水） 集合研修：1月22日（月）、23日（火） 各日 9：00～17：00
	【受講決定者数】	70名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・この研修を通して、他の自治体とは異なる点を改めて理

		<p>解することができたので、特別区職員として今後の特別区の動向に関心を持つという気持ちになりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な人権課題につき説明があることで、自分が今まで差別の存在を認識できていなかった事項についても学ぶことができました。 ・問題解決方法やタイムマネジメント、対話でのポイントを実際に演習しながら学ぶことができたため、職場での実践へのイメージに繋げやすかったです。 ・中堅職員としての姿勢や態度についてわかりやすく解説されていて良かったです。
【第15回】	【実施日】	<p>eラーニング：12月19日（火）～1月17日（水） 集合研修：1月24日（水）、25日（木） 各日 9：00～17：00</p>
	【受講決定者数】	66名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・職場で特別区について区民の方に説明する機会がなく、自ら特別区について調べることもなかったので自分の働く特別区について考える良い機会となりました。 ・人権について、多様な項目があることを理解できました。今後自分がこういった事項を取り扱う場面に出会ったときに適切に取り扱えるように準備する上で参考になりました。 ・外部・内部の環境変化が自身の業務にどのように影響しているのか、また他の区ではどのようなことが起こっているのか、グループワークにより理解を深めることができました。 ・考えてグループ内でアウトプットすることで研修内容の理解を深めることができました。物事の受け取り方や考え方のクセを自己分析できたのも良かったです。
【第16回】	【実施日】	<p>eラーニング：12月19日（火）～1月17日（水） 集合研修：2月15日（木）、16日（金） 各日 9：00～17：00</p>
	【受講決定者数】	68名
	【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・特別区は通常の市町村や指定都市の行政区とは異なる規定が多くあり、他自治体より制限が多い点で比較できることが、地方自治制度を考える上で関心を持ちました。また、戦後の特別区の沿革にも関心を持ったので自学習したいと思いました。 ・ニュースでみるような内容も人権侵害だということを改

		<p>めて知りました。新たに出てくる問題もあるため、定期的に講習など知識の更新をしていくことは大切だと感じました。</p> <ul style="list-style-type: none">・対人関係能力の向上等の項目では、すぐに現場で活かすことができるものを学ぶことができました。・ドライバー分析から自分のタイプを把握して、その影響と対応を考えることができました。 <p>また、物事の捉え方、リフレーミングについて等ポジティブに仕事や人に向き合うことの大切さについて学ぶことができました。</p>
--	--	---